

題 材	年 組 番
切断（両刃のこぎり①）	氏名

木材を直線状に切断する道具として「両刃のこぎり」が使われる。木材には、「繊維」があり、繊維を切断するかしないかで刃を使い分ける。横びき用の刃は、繊維を1本1本切断するようにはたらくため、刃先は「小刀」の形に近い。また、縦びき用の刃は繊維にそって、材料をけずり取るようにはたらくため、刃先は「のみ」の形に近い。

両刃のこぎり	横びき用の刃 【横びき用の刃】は、小刀のような刃が交互に並んでいて、繊維を1本1本切断するようにはたらく。	小刀
	縦びき用の刃 【縦びき用の刃】は、刃先がのみの刃のような形をしていて、繊維にそって、材料をけずり取るようにはたらく。	のみ

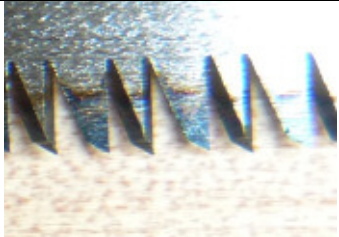
★両刃のこぎりを使って木材を切断する際には、木材の繊維方向を確認して刃を使い分ける。繊維に平行に切断する場合には、刃先がのみの刃に近い ① 用の刃で切断を行い、繊維を切断する場合には、刃先が小刀の刃の形に近い ② 用の刃で切断すると、スムーズに作業が行える。

チャレンジシート② 基本

学習日 年 月 日

題 材	年 組 番
切断（両刃のこぎり②）	氏名

○両刃のこぎりの刃について

	横びき用の刃	【横びき用の刃】は、小刀のような刃が交互に並んでいて、繊維を1本1本切断するようにはたらく。
	縦びき用の刃	【縦びき用の刃】は、刃先がのみの刃のような形をしていて、繊維にそって、材料をけずり取るようにはたらく。

上手に切断する注意点

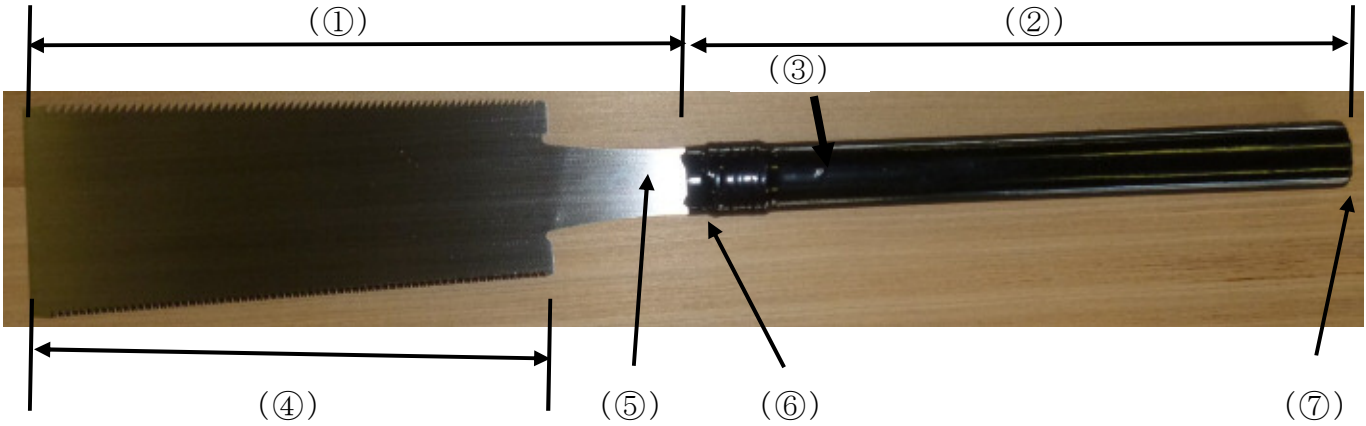
切りはじめ	・材料をしっかり固定する。 ・あて木、または親指の第一関節か、つめをあてて、のこ身のもとを使って軽く切り、引き溝を作る。
両刃のこぎりの材料との角度	・慣れるまでは、材料に対して小さい角度で切断する。
目線	・のこ身と顔の中心が一致するように、のこ身を真上から見る。
切り終わり	・切り終わりは、端の部分がかけやすいので、のこぎりを水平に近くし、切り取る方の材料を、他の人に持ってもらなどする。

★ 両刃のこぎりを用いて木材を切断するときは、繊維を切断するのかどうかで使う刃を選択する。切りはじめは、のこ身のもとの部分を用いて、①ができるまでは、ゆっくりと切断する。切り口が斜めにならないために、切断部分への目線は、②が一致するように、真上から見る。材料と両刃のこぎりの角度は、③すると真っ直ぐきれいに切ることができる。切り終わりは、材料が重みで落下することがあるので、他の人に支えてもらう。

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

題 材	年 組 番
切断（両刃のこぎり③）	氏名



①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	

(①) びき

(②) びき

①	②
---	---